

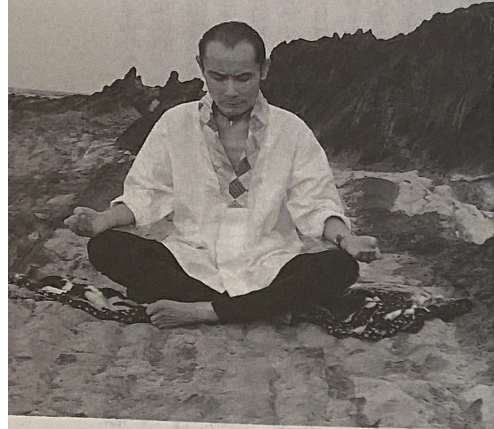
シルエツが着かんで、パツと顔
を上げ、目の前に片岡さんが座
っていらっしやる。あらっ、どう
しようって(笑)。

私は研修や講演のお手伝いで四
十七都道府県すべて回らせていた
だいていますから、芸能関係の方
をお見かけすることはよくあるん
です。でもすべてアクションを起
こしているわけではありません。
どんなに有名な方でも、自分の魂
が反応しない人に握手を求めたり
することはまずないですね。でも
片岡さんのことは以前からずっと
応援していましたし、自分の内な
る声に行動を促されたんです。

片岡 ありがとうございます(笑)。
朝倉 ただ、周囲にたくさん人が
いる中でいきなり声をお掛けする
とご迷惑になってしまう。でも、
ここでお声掛けしなければきっと
後悔する。絶対にアクションを起
こすべきだと思っていますね。
手にしてきた仕事道具を全部靴
にしまい、隣のマネジャーさんの
横に回って、「片岡さんのファンな
んです。ご挨拶させていただきます
よろしいですか?」ってお願いし
たら、どうぞと。社に帰ったら早
速部下たちに、その時の様子を実

静かに目を閉じ、自分の心を見つめ、思いを深めることで、
気力が漲ってくるという

が願ぐというか、どこか根源的な
ところから出てくるサインに従っ
て道をチョイスしてきたところが
あるんです。
朝倉 それ分かります。内側から
ワースと魂の叫びみたいなものが
聞こえてきて、居ても立ってもい
られなくなる瞬間ってありますも
のね。
片岡 棒を見た時も、心の中でシ
ード(種)のようなものがググッ
と頭をもたげてくるのを感じたん
です。これは「行け」ってことな
のかなと思って、すぐに絵の道具
を買ってきて独学で描き始めたの
が二十五年前なんですよ。
僕はこの腹の主をずっと大事に



してきました。道をチョイスする
時は、主が欣喜したり、心地いい
っていうほうを大事にしてきたか
ら、あんまり頭で考えたことがな
いんです。
子供の頃はお笑いを見て、これ
をやりたいなっていう思い一つだ
けでした。自分に才能があるのか、
お金が儲かるのかなんで全然考え
ずに、ただひたすらお笑いをやり
たい。それだけでしたからね。
すべてを
天に任せて

朝倉 いまは芸能活動と絵をどう
両立していらっしやるんですか。
片岡 ドラマやお笑いの仕事が多
くなると、絵を
描く時間がなく
なるんじゃない
かって気が揉ん
だこともあるん
ですが、いまは
もう全く天に任
せていますね。
絵を描くことが
大事ななら、絶対
に描かせてくれ
るから大丈夫だ

女性が変われば
世の中がよくなる
片岡 朝倉さんもお仕事で節目を
迎えられるそうですね。
朝倉 はい、二〇〇三年に開講し
た「トップセールスレディ育成塾」
が二〇一八年でちょうど十五周年
を迎えました。私はもともと女性
の自立を支援したくて、二〇〇一
年に三十九歳で独立して朝倉千恵
子事務所を立ち上げ、二〇〇四年、
四十二歳の時に新規開拓という会
社を設立したんです。
当時は女性活躍推進って言葉も
なく、企業が女性に投資してくれ
るような時代ではありませんでし

況中継しましたけど(笑)、本当に
ありがとうございます。
片岡 ああいう時、いきなり話し
かけられることも多いんですけど、
朝倉さんはスツとマネジャーのほ
うに回られた。ああ普通の方では
ないなって、お心遣いに感銘を受
けたんです。そういう方が僕のグ
ッズを利用してくださっているの
を知って嬉しかったし、ありがた
いことですから、後で名刺とグッ
ズをお送りしたら、お礼に本を贈
ってくださいましたね。
朝倉 すぐに名刺とグッズを送っ
ていただいて感動したので、お礼
状と一緒に、致知出版社さんから
出させていただいた『すごい仕事
力!』をお贈りしました。
片岡 それを拜見して、ああ僕も
ご縁をいただいている致知出版社
さんから本を出していらっしやる
のかわって、また一つの共通点が生
まれるわけですね。そして、朝倉
さんのあの素敵な振る舞い、はど
から生まれてくるのか、背景にあ
るご経験や生き方をぜひ伺ってみ
たい。だったら対談させていただ
くのが一番いいと思ったんです。
朝倉 「対談できるというですね」
って片岡さんからメールをいただ

いた瞬間に、まだ実現する確証も
ないのに、だったら絶対に致知出
版社さんだと思ったんです。すぐ
に編集部の方にご相談して、きょ
うを迎えることができました。
私は常々「迷ったら困難な道を
選ぶ」「向き不向きより前向き」や
らない後悔よりやった経験」とい
ったお話をさせていたっている
んです。空港で片岡さんを拜見し
た時、まさにそれを自ら実践する
瞬間が訪れたわけですけど、勇氣
を持って一歩踏み出して本当によ
かったと思います。あの時にお声
掛けしていなければ、きょうのこ
のご縁はないわけですからね。

朝倉 絵をお始めになったのは、
四十歳の時でしたね。
片岡 ええ。高校を出てすぐに師
匠に弟子入りして、売りたいって
いう気持ちだけでやってきて、運
よくいろんな方からサポートをい
ただいて、三十代前半までは本当
に好きなことをずっとできていま
した。
ところが四十歳が近づいてくる
と、それまでやっていたシリーズ
作品が引き潮のように終わってい
くんですね。このままでは四十代
からの大事な後半生に何にもなく
なってしまおう。何か魂が欲する
ようなものをやりたいんだけど、
それが何なのか分からない。出口
の見つからない、エネルギーを持
て余して鬱々とする日が続いてい
たんです。
そんな時に見た椿の花に感動し
ましたね。椿を描けるような人に
なれたらいいな、絵で自分の心を
表現できたら何て素敵だろうって、
一度も絵を描いたことがないのに
思ってたんです。
きょういただいている「氣」と
いうテーマにも関係すると思いま
すけど、僕は子供の頃から腹の主

2019-2 致知